

第4章 Google アドセンスについて

第3章で解説した作業を終えて、**記事を5記事以上書きましたら**、次は Google アドセンスのアカウントを解説していきましょう。

まずはアドセンスアカウントの開設方法です。

参考 <http://yakugakusuikun.com/6326.html>

とにかく重要なことは、

2次審査が終わるまでは絶対に画像や動画、外部へのリンクは貼らない事です。

※2次審査を終えるまでの間はとりえず、適当に広告を貼ってください。後ほどサイトに対して最適化をしていきます。

※1度2次審査まで終わったら、それ以降は、そのアカウントの広告は審査なしでどのサイトにも貼り付けることができます。

再度審査が必要になるということはないです。

ただし、その際には所有サイト登録をしておきましょう。

アカウントを開設して、2次審査も通過したら、今度はサイトへクリック率が高くなるように広告を貼っていきます。

アドセンス広告は記事内に3つまで表示できるので(リンクユニットを除いた場合)トップページと各記事内への最適な表示方法を解説していきます。

※広告を貼る前にならずこちらのアドセンスポリシーを読んでおいてください。

https://support.google.com/adsense/answer/1346295?hl=ja&ref_topic=1307438

Google アドセンス広告のスマホ対策

現状非常に多くの方がスマホを使ってネットを閲覧しています。

だからこそ、Google アドセンス広告を
スマホに対して最適化をしていく必要があります。

**※賢威 6.1 などのようにレスポンスウェブデザイン搭載テンプレートであれば
以下の WP-touch の設定は必要ありません。
その代わりにこちらの資料を御覧ください。**

→ <http://xy1-suikun.com/present/responsive.pdf>

(企画参加者限定でパスワードが配付されます。)

**※レスポンスウェブデザイン搭載されていないテンプレートは
こちらの方法で WP-touch を最適化してください。**

→ <http://xy1-suikun.com/present/wp-touch-googlelead.pdf>

(TeraPad が必要となります。)(企画参加者限定でパスワードが配付されます。)

PIN コードの入力

アドセンスアカウントを開設してしばらくすると、**登録住所宛に PIN コードが届きます。**

これはアカウントのセキュリティ目的で、あなたの住所確認を行うものです。

しっかりと、PIN コードをアドセンス管理画面より入力をしていきましょう。

※大体の目安ですが、アカウント開設後、2～4週間で届きます。

※入力期限は発行日から6ヶ月なので、お早めに！

銀行口座の確認

銀行口座情報を入力した後、指定された銀行口座に Google からテスト用の小額を入金(デポジット)されます。

登録後、4～10 日後に銀行の通帳で入金を確認してください。

デポジット額は数十円となり、銀行の所在国によって送金者の名前は次のいずれかになります。

- AFS RE GOOGLE
- AFS RE GOOGLE ADSENSE
- ARVATO FINANCE SERVICES LIMITED
- BFS FINANCE LTD
- CITIBANK IRELAND FINANCIAL SERVICES
- Google AdSense Payment

その金額をしっかりとアカウントで入力することで銀行口座情報が確認されます。

※入力方法

1. [ホーム] タブの [アカウント設定] ページにアクセスします。
2. [支払い設定] セクションで [お支払い方法を編集] をクリックします。
3. 該当の銀行口座のラジオボタンを選択の上、[続行] をクリックします。
4. [JPY] 欄に入金された金額を半角数字で入力し、[次へ] をクリックします。
5. 最後に [このアカウントをデフォルトにする] を選択します。

承認していないサイトに広告表示されたというお知らせ

アドセンスを実践していく上で、次のように Google アドセンスアカウントに表示されることがあります。

お客様の広告は、承認していないウェブサイトにも最近表示されました。収益の損失を防ぐには、[アカウント設定](#)にアクセスして、広告を表示するサイトを承認してください。


この時の対応についてお話をしていきます。

青文字部分のアカウント設定をクリックしてください。

アクセスと認証→不許可サイトの承認をクリック

アクセスと認証

広告の表示を許可したサイト 

 不許可サイト (2) [詳細](#)

[編集](#)

そこで不許可サイトを見ておきましょう。

アクセスと認証

広告の表示を許可したサイト  自分のアカウントで特定のサイトの広告表示のみを許可する

許可サイト

許可していないサイトに広告コードを配置した場合、広告は引き続き表示されますが、収益は得られません。

許可サイトリストに追加したサイトは所有サイトリストにも自動的に追加されます。

ドメインを1行に1つずつ入力してください

不許可サイト

wrs.search.yahoo.co.jp [許可する](#)
www.google.co.jp [許可する](#)

基本的に知らないサイトは許可しないで OK です。

あと、こちらの画像に表示されているのは

wrs.search.yahoo.co.jp

www.google.co.jp

となっています。

これらも許可しないで OK です。